

令和2年度

事業概要報告書

令和2年4月1日から

令和3年3月31日まで

公益社団法人鹿児島県トラック協会

目 次

(令和2年度事業概要報告書)

I	国民生活に不可欠な物資、エネルギー等の安定供給の確保を目的とする事業 (公益目的事業)	
(1)	活動支援事業	1
(2)	地方適正化事業	2
(3)	労働・安全対策事業	3
(4)	環境・エネルギー対策事業	7
(5)	消費者対策事業	8
(6)	広報対策事業	9
(7)	緊急輸送対策事業	10
(8)	経営・近代化促進事業	11
(9)	負担金事業	12
II	新しい時代の輸送効率化に資するための施策の推進	
(1)	軽油価格変動対策事業	13
(2)	税制・金融対策事業	13
(3)	総合物流対策事業	13
III	研修施設の賃貸事業及び記録簿の販売(収益事業)	
(1)	研修施設及び機器の貸出し等	15
(2)	物品販売	15
IV	福利厚生事業及び表彰事業(その他事業)	
(1)	福利厚生事業	16
(2)	表彰事業	16
V	管理部門	
(1)	管理部門	17
(2)	主な会議等	18

I 国民生活に不可欠な物資、エネルギー等の安定供給の確保を目的とする事業（公益目的事業）

（1）活動支援事業

① 各種セミナー

荷主セミナー、労働安全セミナー等の開催による荷主企業との情報の交換と共有、職場の労務管理や衛生管理に対する意識の高揚、過労運転・飲酒運転による重大事故の防止対策を図った。

	セミナー名	開催数	出席者
支 部	労働安全セミナー	5 支部 7 回	220 名
	交通安全セミナー	2 支部 2 回	62 名
	標準的運賃セミナー	1 支部 1 回	16 名
部 会	荷主セミナー	1 部会 1 回	13 名
	労働安全セミナー	4 部会 5 回	66 名
	交通安全セミナー	4 部会 4 回	28 名
	Gマーク研修会	2 部会 3 回	24 名
	標準的運賃セミナー	1 部会 1 回	10 名

② 各支部及び各専門部会定例会

行政からの通達事項の周知、事業者間の情報交換、社会的責任の意識の高揚、運行管理体制の強化を図り、輸送サービスの維持向上及び事故防止に努めた。

○定例会

	開催数	出席者
支 部	8 支部 16 回	345 名
部 会	15 部会 27 回	220 名

○その他部会活動

部会名	行事名	開催日	開催場所等
ダンプ部会	土砂等運搬に関する要望	令和2年10月20日(火) ・南薩、北薩、姶良、大隅地区は郵送にて要望 ・鹿児島地区は中止	鹿児島県地域振興局他
木材部会	南九州四県合同部会	令和2年11月13日(金)	ホテル・レクストン鹿児島
青運会	熊本・宮崎・鹿児島三県交流会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
セメント部会	九州四県合同部会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
食料品部会	九州各県全体交流会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
飼料・畜産輸送部会	宮崎・鹿児島合同部会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
合 計		2 部会 2 回	

③ 第25回全国トラック運送事業者大会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止された。

(2) 地方適正化事業

① 輸送秩序確立

令和2年度(年間)を通して輸送秩序確立について、巡回指導及び部会等を通じて機会あるごとに法令遵守の徹底に取り組んだ。

② 適正化事業連絡会議幹事会

毎月の巡回指導の実施結果及び計画について報告するとともに、運輸支局が実施した監査状況及び行政処分などについての情報交換を行った。

③ 適正化事業連絡会議本会議

令和2年度適正化事業業務推進状況、令和3年度適正化事業実施機関の事業計画(案)、運輸局、支局における監査結果等について協議、報告を行った。

開催日	開催場所	出席者
令和3年 3月18日(木)	鹿児島運輸支局	17名

④ 適正化事業評議委員会

適正化事業の業務推進状況、安全性評価事業認定状況等について報告し、意見、提言を受けた。

開催日	開催場所	出席者
令和3年 3月19日(金)	鹿児島県トラック研修センター	14名

⑤ 安全性評価事業

- 令和2年度安全性評価事業の申請に向けた説明会を5月に3地区研修センターにおいて開催し、62社78名が出席した。令和2年度は188事業所の申請があり、認定数464事業所、認定率41.2%(5両未満除く)となり、認定事業者に対し「Gマークステッカー」を配布した。
- 令和3年度安全性評価事業の申請に向けた説明会を11月に5地区において開催し、50社61名が出席した。
- Gマーク制度のさらなる普及・拡大を図るため、「Gマークラッピングトラック」3台を新設し、合計17台によるPR活動を展開した。

認定事業所								認定率 (5両以上)	令和2年度
新規	初回更新	2回目更新	3回目更新	4回目更新	5回目更新	令和2年度合計	累計		41.2%
49	49	25	12	9	44	188	464		

⑥ 過積載絶滅運動

- 運輸支局主催の過積載防止対策連絡会議に参画し、10月の過積載絶滅運動に取り組んだ。
- 過積載防止ポスター1,600枚を作製し全会員、荷主団体、行政機関に配布した。

開催日	行事名	開催場所
令和2年 8月	過積載防止対策連絡会議	書面決議
令和2年 10月 6日(火)	過積載合同街頭取締り	鹿児島市(国道3号線小山田計量観測所)
令和2年 10月 16日(金)	過積載合同街頭取締り	垂水市(新城小付近新城PA)

⑦ 運行管理者試験対策事前講習会

運行管理者国家試験対策として、受験者を対象に開催した。

	開催日	開催場所	受講者	受講者合格率
1	令和2年 8月 8日(土)	県トラック研修センター	74名	39.21%
	令和2年 8月 22日(土)		85名	
2	令和3年 2月 27日(土)	県トラック研修センター	82名	38.67%

⑧ 「標準的な運賃」普及セミナー^新

標準的な運賃の活用方法、手続き等について「ホワイト物流推進運動」普及セミナーと併せて開催した。

開催日	開催場所	参加者
令和2年 9月 8日(火)	鹿児島サンロイヤルホテル	44社 64名
令和2年 10月 2日(金)	大隅地区研修センター	9社 10名
令和2年 10月 5日(月)	北薩地区研修センター	10社 11名
令和2年 11月 12日(木)	A B Cパレス	17社 23名
令和2年 11月 19日(木)	ホテルニュー種子島	5社 5名

⑨ 「標準的な運賃」荷主への要望

主要荷主団体に対し鹿児島運輸支局と合同で要望を行い、所属会員企業への周知を要請した。

開催日	要望団体
令和2年 12月 22日(火)	J A鹿児島県経済連
令和2年 12月 25日(金)	鹿児島商工会議所、鹿児島県経営者協会、鹿児島経済同友会

⑩ 巡回指導

巡回指導 299 事業所（巡回パトロール 140 回）実施した。（新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年4月～6月は未実施）

巡回事業所数	299 事業所（内奄美大島 31 事業所）	
指導実績状況	事業計画等に係る指摘	49件
	帳票等の整備報告等に係る指摘	69件
	運行管理等に係る指摘	505件
	車両管理等に係る指摘	102件
	労基法等に係る指摘	86件
	法定福利費に係る指摘	22件
	運輸安全マネジメントに係る指摘	72件
	合計	905件

⑪ 適正化事業研修会

新規事業者及び総合評価D、Eの事業所を対象に、巡回指導に関することや最近の法令改正への対応など、事業者のレベルアップを目的とした研修会を開催した。

開催日	開催場所	受講者
令和3年 2月 18日(木)	鹿児島運輸支局	5社 6名

(3) 労働・安全対策事業

① 事故防止事業

国の「事業用自動車総合安全プラン2020」、全日本トラック協会の「トラック事業における総合安全プラン2020」に基づき、事故防止事業を推進した。

○60分でわかるトラック重大事故対策セミナー

開催日	開催場所	内 容	参加者
令和2年 9月17日(木)	北薩地区研修センター	①交差点事故及び追突事故防止について ②グループ討議	25名
令和2年 9月18日(金)	県トラック研修センター		52名

○健康起因事故防止セミナー

開催日	開催場所	内 容	参加者
令和2年10月 8日(木)	県トラック研修センター	①健康起因事故の現状等について ②グループワーク	48名
令和2年10月 9日(金)	大隅地区研修センター		17名

② 新入学児童へ交通安全教材（交通標識入り定規）の贈呈

県内の新入学児童にトラック輸送への理解と交通安全意識を啓発するため、教育委員会を通じて交通安全教材（交通標識入り定規）16,000本を贈呈した。

③ 高齢者ふれあいトラック交通安全教室

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

④ 安全運転研修

ドライバーの安全意識や運転技術向上を目的とした研修の受講者に対して助成を行った。

研修施設	研修期間	受講者
マジオドライバースクール鹿児島校（県ト協指定）【安全】	1日	25名
マジオドライバースクール鹿児島校（県ト協指定）【初任】	2日	38名
マジオドライバースクール鹿児島校(県ト協指定)【事故】	1日	9名
みゆき学園（県ト協指定）【初任】	2日	11名
空港自動車学校（県ト協指定）【安全】	1日	12名
合 計		95名

⑤ 交通事故対策

○交通労働災害防止担当管理者等研修会（陸災防共催）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

⑥ トラックドライバー・コンテスト

○第38回トラックドライバー・コンテスト鹿児島県大会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

⑦ セーフティ・チャレンジ交通安全コンテスト

運転者のモラル向上を目指す「セーフティ・チャレンジ交通安全コンテスト」実行委員会主催の2020「セーフティ・チャレンジ」交通安全コンテストに参加する会員に対して、参加費の一部を助成した。

実施期間	参加者
令和2年5月1日(金)～9月27日(日)	37事業者 418チーム 2,090名

⑧ 交通事故防止セミナー

セフティ会との共催で、事故防止対策に関するセミナーを開催した。

開催日	開催場所	内 容	参加者
令和2年10月24日(土)	加音ホール	(演題) 交通事故防止に向けて (講師) 常務理事 宇都 昌平 氏	53名

⑨ 全国交通安全運動のポスターの作製

- ・各行政機関・団体が行う交通安全運動に参加するとともに、春と秋の全国交通安全運動期間中に掲示するポスター(各1,100枚)を作製し、会員へ配付した。
- ・「交通安全運動実施中」の横断幕を各支部の主要道路等に掲げ、県民、会員事業者へ運動の周知を図り、交通事故防止の意識高揚を図った。

⑩ 「ドライブレコーダー装着車」ステッカーの作製

危険運転等の抑止を図るため、事業用トラックへ貼付するドライブレコーダー装着車ステッカーを1,500枚作製し、会員へ配付した。

⑪ 交通安全のぼり旗の作製^新

第2回交通安全対策会議(令和元年12月)で決議された交通安全宣言を基に、ドライバーが守るべき交通安全のぼり旗(7種類)を作製し、配付した。

⑫ 社会保険労務士による労務相談

会員事業者に対し社会保険労務士相談を行った。

電話、FAX及びメールによる相談	訪問相談
3件	4件

⑬ 大隅地区研修センターでの適性診断^新

義務診断(初任診断及び適齢診断)の受診促進を図るため、大隅地区研修センターに適性診断機器を設置し、受診環境を整えた。

⑭ 労働・安全対策事業に係る各種助成事業等

- ・安全装置やアルコール検知器の導入、トラックドライバーの適性診断の受診、運転記録証明書の取得等に対して助成を行った。

- ・可搬型運転適性診断機器の貸出しを行った。

助成名		助成数	助成額
安全機器等の導入	安全装置等導入促進助成	33社 109台	2,152,000円
	衝突被害軽減ブレーキ装置導入促進助成	11社 26台	1,300,000円
	ドライブレコーダー機器導入促進助成	40社 232台	744,000円
アルコール検知器増強導入促進助成		17社 36台	335,000円
適性診断助成	一般診断	2,069名	2,482,800円
	初任診断	1,120名	1,344,000円
	適齢診断	197名	236,400円
可搬型運転適性診断機器の貸出し（大隅地区2台：一般診断）		260名	—
適性診断機器導入助成		1社 1台	60,000円
運転記録証明書証明料助成		10,220名	6,847,400円
運行管理者等一般講習受講料助成		1,274名	4,076,800円
コボレーンシート導入費用助成		10社 32枚	274,000円
ドライバー等安全運転研修助成		41社 106名	914,000円
免許取得助成		89社 120件	8,608,000円
突発性運転不能障害 疾患の予防	睡眠時無呼吸症候群	14社 296名	1,480,000円
	睡眠時無呼吸症候群（精密検査）	2社 5名	50,000円
	定期健康診断	188社 2,538名	3,807,000円
	脳ドッグ等	3社 5名	50,000円
	血圧計導入促進助成	4社 4台	177,000円
新型コロナウイルス感染予防対策助成		377社	6,420,225円
合 計			41,358,625円

⑮ 新型コロナウイルスによる影響調査^新

会員事業者における新型コロナウイルスによる影響等を把握し、協会事業に資することを目的とした調査を実施した。

⑯ 新型コロナウイルス対策セミナー^新

セフティ会との共催で、新型コロナウイルスの知識と感染防止に関するセミナーを開催した。

開催日	開催場所	内 容	参加者
令和2年10月24日(土)	加音ホール	(演題) 新型コロナウイルスを考える (講師) 鹿児島大学大学院教授 西 順一郎 氏	53名

⑰ トラック輸送における取引環境・労働時間改善鹿児島県地方協議会

○協議会

トラック運送業における取引環境の改善及び長時間労働の抑制を実現するための環境整備等を図る地方協議会に参加した。

開催日	開催場所	出席者
令和3年 3月22日(月)	鹿児島サンロイヤルホテル	16名

○実証実験

トラック運転者の長時間労働抑制に向けた実証実験を実施し、鶏卵及び青果物（馬鈴薯）輸送に係る運送の改善に取り組んだ。

・鶏卵輸送に係る実証実験

発荷主	実運送事業者	荷 種	内 容
養鶏事業者	セイコー運輸(株)	鶏卵	・荷卸し箇所数削減に向けたパレット化の取組み

・青果物（馬鈴薯）輸送に係る実証実験

発荷主	元 請	実運送事業者	荷 種	内 容
経済団体	(株)JA物流かごしま	出水運輸センター(株)	青果物 (馬鈴薯)	・パレット化による荷積み荷卸し時間等の短縮の取組み

⑩ 施設運営管理事業

(公社)全日本トラック協会から鹿児島トラックステーションの管理委託を受け、休憩室やコインシャワーの管理と道路情報や気象情報の提供等を行った。

(4) 環境・エネルギー対策事業

① トラックの森事業の推進

○地域に輪を広げ次世代に繋がる植樹活動

地球温暖化防止に寄与するため、出水市に樹木の贈呈を行った。

贈呈日	植樹場所
令和2年11月25日(水)	高野山公園(令和3年2月9日(火)植樹)

○トラックの海の森事業

地球温暖化の原因であるCO₂の削減を図り、トラックの排気ガスが環境に影響しているイメージを改善するため、阿久根市に藻場造成ブロックを贈呈した。

贈呈日	投入場所
令和2年11月13日(金)	北さつま漁業協同組合海域(元之島)(令和3年1月13(水)投入)

② 環境対策(SDGsを含む)に関する取組み^新

○環境に関する本の贈呈

環境問題への意識高揚を図るため、県ト協主催の絵画コンクールへの応募率の高い小学校に対して環境に関する本(SDGsを含む)を寄贈した。

寄贈先	寄贈先
鹿児島市立一倉小学校(鹿児島南支部)	錦江町立大原小学校(大隅南支部)
南九州市立栗ヶ窪小学校(薩摩南支部)	鹿児島市立郡山小学校(鹿児島・種子屋久支部)
垂水市立牛根小学校(大隅南支部)	志布志市立通山小学校(大隅北支部)
志布志市立蓬原小学校(大隅北支部)	長島町立伊唐小学校(薩摩北支部)
伊佐市立針持小学校(薩摩中央支部)	霧島市立小浜小学校(霧島支部)

③ 第16回ベストエコドライブ・コンテストの開催

「第16回ベストエコドライブ・コンテスト」を開催し、筆記試験、安全運転、省エネ運転において合格基準をクリアした43名をベストエコドライバーとして認定した。

(第1回から第16回までのベストエコドライバー認定者 合計670名)

開催日	開催場所	部門・参加者
令和2年11月7日(土)	運転技能向上センター	10トンカーゴ部門 15名 10トンダンプ部門 6名 4トンカーゴ部門 15名 準中型部門 7名 合計 43名

④ 地球温暖化防止の推進

鹿児島県や鹿児島市等が主催する環境問題に関する協議会等に参画した。

○地球環境を守るかごしま県民運動推進協議会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面決議で開催された。

⑤ 各種助成事業

会員事業者の環境対策や省エネルギー対策として助成を行った。

助成名	助成数	助成額
環境対応車導入促進助成	1社 2台	192,000円
エコドライブ管理システム機器(EMS)導入促進助成	14社 54台	540,000円
アイドリングストップ支援機器導入助成	4社 5台	205,000円
エコタイヤ導入促進助成	27社 1,007本	1,007,000円
グリーン経営認証制度促進助成	更新12社	240,000円
合 計		2,184,000円

(5) 消費者対策事業

① 物流セミナー

物流をめぐる問題について、貨物自動車運送事業者と荷主企業が共通の理解を得ること、また、貨物自動運送事業の役割と重要性を広く鹿児島県民に周知することを目的とした物流セミナーを「県民公開講演会」として、九州運輸振興センターとの共催で開催した。

開催日	開催場所	内 容	参加者
令和3年1月29日(金)	川商ホール	①鹿児島県トラック協会の取組みに関する紹介(映像) ②講演会 講師:養老 孟司 氏 テーマ:からだと社会	380名

② 引越管理者講習

引越業務における実務担当者の能力向上を目的に開催した。

開催日	講習名	開催場所	参加者
令和2年11月18日(水)	引越基本講習	県トラック研修センター	7社11名
令和2年11月19日(木)	引越管理者講習	県トラック研修センター	18社37名

③ 輸送相談及び苦情処理

一般消費者からの苦情や引越等に関する相談に対応した。

(6) 広報対策事業

① 広報誌及びインターネットによる情報提供

トラック運送事業に関する課題や当協会の活動状況について、広報誌の作製、配布、当協会ホームページや会員ネットワークシステムにより会員及び一般向けに情報発信した。

② 新聞等を通じたPR

トラック輸送産業の果たす役割や当協会の取組みについて、新聞及びホームページでの情報提供や広告掲載、ラジオでの人材確保につながるPRを行った。

③ 「夢のあるトラック」絵画コンクール

将来を担う子供たちにトラック運送事業の理解を目的に絵画コンクールを行い、11,335点の応募作品から入選作品66点を決定した。

最優秀賞者に対して表彰式を行うとともに会員事業者のトラックにラッピングした。

応募総数	最優秀賞	優秀賞	佳作
11,335点	6点(各学年1点)	30点(各学年5点)	30点(各学年5点)

④ 「トラックの日」フェスティバル

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

その代替として、トラック運送業界PR動画を制作することとした。(令和3年度完成予定)

⑤ 人材確保セミナー

全ト協との共催で、コロナ後の時代に対応した人材採用や定着に向けた職場環境の整備、働き方改革に対応した実務に関するセミナーを開催した。

開催日	開催場所	内容	参加者
令和3年1月27日(水)	県トラック研修センター	①「新時代」における運転者人材の実態 ②運転者人材等の採用 他	19社 22名

⑥ 県ト協版求人サイト

会員事業者の求人活動をサポートすることを目的とした求人サイトで会員事業者の求人情報を掲載した。

延掲載件数 (令和3年3月末)	ドライバー	41件
	荷役作業員・整備士	1件
	事務職	3件

(7) 緊急輸送対策事業

① 防災訓練等参加

県等との緊急・救援物資等輸送に関する協定に基づき、防災訓練に参加した。

開催日	訓練等名	開催場所
令和2年10月19日(月) 22日(木)	大容量泡放射システム資機材搬送訓練	JX喜入石油基地
令和3年1月9日(土)	桜島火山爆発総合防災訓練	鹿児島市立城西中学校
令和3年2月22日(月)	大規模災害時の物資拠点運営に係る勉強会	県トラック研修センター

なお、鹿児島県総合防災訓練、原子力防災訓練は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止された。

② 防疫資材輸送

高病原性鳥インフルエンザの発生に伴う県からの要請を受け、会員事業者4社の協力により防疫資材輸送を行った。

実施日	輸送品目	輸送車両	輸送先
令和3年1月12日(火)	防疫資材	大型車：8両 3トン車：1両	鶴田体育館

③ 家畜伝染病対策

口蹄疫や鳥インフルエンザ等の家畜伝染病の発生に対応するため、行政機関との緊急輸送の協力体制を確認した。

開催日	会議名	開催場所
令和2年10月5日(月)	鹿児島県高病原性鳥インフルエンザ・豚熱等防疫対策会議	県市町村自治会館
令和2年10月7日(水)	鹿児島県豚熱及び高病原性鳥インフルエンザ防疫演習	かのやグランドホテル 肝属中央家畜市場
令和2年11月14日(土)	鹿児島県高病原性鳥インフルエンザ緊急防疫対策会議	県庁
令和2年12月1日(火)	鹿児島県高病原性鳥インフルエンザ緊急防疫対策会議	県庁
令和3年1月21日(木)	鹿児島県高病原性鳥インフルエンザ緊急防疫対策会議	県庁

(8) 経営・近代化促進事業

① 青年部研修

次代を担う事業後継者、青年経営者の育成するため、研修等に参加した。

開催日	行事名	開催場所	参加者
令和3年 2月19日(金)	(公社)全ト協青年部会全国大会	全ト協 (Web)	9名

視察研修、九州ブロック大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止された。

② 女性部会研修等

女性の活躍の推進によるトラック運送業界の発展及び地位向上のため、研修に参加した。

また、部会員各自で募金活動を行い、(公財)鹿児島県交通被災者たすけあい協会へ寄付した。

開催日	行事名	開催場所	参加者
令和2年 11月25日(水)	九州ブロックWeb研修会	県トラック研修センター	3名
令和3年 3月26日(金)	女性部会募金活動 ^新	鹿児島県交通被災者たすけあい協会	2名

全国研修会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止された。

③ リーダー研修

会員事業者の管理者等の資質向上を図るため、知識スキルの習得、職業環境の改善、職場のイメージアップに資する研修を開催した。

開催日	開催場所	内容	参加者
令和2年 10月15日(木)	県トラック研修センター	①管理者に求められる3大能力 ②管理者に活かせる自分の性格傾向 ③管理者に求められるコミュニケーション能力 ④管理者として適切なコミュニケーション力の発揮方法	25名

④ 各種助成事業

会員事業者の経営の安定改善及び経営基盤の一層の強化を目的として助成を行った。

助成名	助成数	助成額
自家用燃料供給施設整備支援助成	新設3基	3,000,000円
中小企業大学校講座受講料助成	3社3名	70,900円
合計		3,070,900円

⑤ 物流効率化に関する調査研究

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

⑥ With コロナ時代の物流効率化セミナー

コロナ時代における業界の今後の動向や取り組むべき課題等に関するセミナーを開催した。

開催日	開催場所	内 容	参加者
令和3年 1月 21日(木)	県トラック研修センター	①副業兼業人材を活用した 経営改革 ②運送業界最新動向と2021年 に取り組むべきこと	28社 31名

⑦ 物流出前講座

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

⑧ Net-KTA 会員ネットワークシステムの運営

Net-KTA 会員ネットワークシステムを活用して迅速な情報提供に努めた。

利用システム	利用者
Net-KTA 会員ネットワークシステム	466社利用（令和3年3月末）

⑨ 近代化基金融資及び利子補給事業

会員事業者の物流施設の整備や近代化・合理化に資する設備並びに輸送力の増強等を促進するため、低利融資資金の融資を図った。

なお、令和2年度は近代化基金融資の円滑化を図るため、近代化基金へ13,000千円の積立てを行った。

区 分	商工中金融資		利子補給	
	融資件数	融資実行額	利子補給件数	利子補給額
一般融資	1件	14,440,000円	16件	293,143円
ポスト新長期規制融資	30件	575,579,848円	189件	4,963,115円
合 計	31件	590,019,848円	205件	5,256,258円

(9) 負担金事業

運輸事業の振興の助成に関する法律及び政令に基づき、運輸事業振興助成交付金23%を（公社）全日本トラック協会へ出捐した。

出捐額	53,672,110円
-----	-------------

II 新しい時代の輸送効率化に資するための施策の推進

次の事項について、物流に配慮した施策が講じられるよう要望活動を行った。

6月25日(木)：自民党比例選出参議院議員
7月3日(金)：自民党比例選出参議院議員
7月17日(金)：鹿児島県企画部交通政策課長
7月27日(月)：公明党鹿児島県本部
10月30日(金)～11月9日(月)：県選出自民党国会議員(8名)
11月4日(水)：自民党鹿児島県連
2月5日(金)：自民党鹿児島県連青年局

(1) 軽油価格変動対策事業

あらゆる政策手段を活用して価格の引下げに取り組むこと。

(2) 税制・金融対策事業

トラックには多くの税金が課せられ、中小事業者が大半を占めるトラック運送業界にとって大きな負担となっていることから、自動車関係諸税の簡素化及び負担軽減がされるよう抜本的な見直しを図ること。

また、自動車重量税について、道路特定財源としての位置づけを明確にし、「重要物流道路」の支援や駐車スペース等の整備に充てること。

(3) 総合物流対策事業

① 新型コロナウイルス感染防止に関する支援^新

県外の感染拡大地域との間で輸送に従事するドライバーに対して、定期的な検査（PCR又は抗原検査）を行政の負担で行うこと。

新型コロナウイルスのワクチンが実用化された場合、エッセンシャルワーカーとして運送事業者の全従業員を対象として、優先して無料で接種できるようにしていただくこと。

② 物流に配慮した高速道路料金の確立

長距離物流のコスト負担の軽減とドライバーの休憩時間及び休息期間の確保のため、物流に配慮した料金体系の確立を図ること。

終日基本料金の引下げ及び大口・多頻度割引 50%の恒久化

深夜割引の拡充（3割引→5割引）及び適用時間帯の拡大（0時～4時→22時～5時）

長距離逓減制の拡大

一定距離超の上限定額制の導入

高速道路を一時退出する際の通算した料金体系の創設

高速道路のSA・PAにおける駐車スペースの整備、拡充

③ 農畜産物輸送を維持、発展させるための対策の実施

鹿児島県の農畜産物輸送は、燃料費や高速料金、フェリーの料金など輸送コストが大きく、荷主である農家の負担が大きいことから、トラック運送事業者または農家に対する運賃の助成措置

をすること、フェリーやJR貨物の利用料金に対する助成措置をすること、パレット化を推進するため、助成措置を創設すること。

④ 鹿児島県の長距離輸送を維持するための支援

トラック運転者の人手不足や時間外労働の上限規制に対応するためには、荷主の理解と協力による労働環境の改善と取引条件の改善が不可欠である。

荷主の協力が得られるような必要な措置と運送の対価としての「運賃」と運送以外の役務の対価としての「料金」が適正に収受できる取引環境を整えること。

また、今後制定されるトラックドライバーの労働時間を規制する新たな「改善基準告示」について、大都市から遠隔な地域からの物流に配慮した内容とすること。

⑤ 指宿スカイラインのトラック運送事業用自動車に適用する新たな料金体系や割引制度の創設

物流の県民生活に対する役割を考慮して、指宿スカイラインのトラック運送事業用自動車に適用する新たな料金体系や割引制度を創設すること。

⑥ 県内道路網の整備促進

東九州自動車道、南九州西回り自動車道、都城志布志道路、北薩横断道路、国道10号線の4車線化、鹿児島北バイパス、鹿児島市内の東西、南北幹線道路など県内道路網を早期整備すること。

薩摩半島・大隅半島間の輸送の効率化と緊急時の輸送手段確保のため、錦江湾横断交通ネットワークを早期実現すること。

Ⅲ 研修施設の賃貸事業及び記録簿の販売（収益事業）

（１）研修施設及び機器の貸出し等

当協会研修施設及び機器を会員事業者、関係機関へ貸出し等を行った。

○施設貸出し

施設名	回数	収入額
県トラック研修センター	24回	338,550円
大隅地区研修センター	1回	1,000円
合 計	25回	339,550円

○施設賃貸

施設名	賃貸先	収入額
県トラック研修センター	鹿児島県運送事業協同組合連合会	月額 25,000円
大隅地区研修センター	南九州交通共済協同組合	月額 20,000円
	合同会社南九州交通共済大隅	月額 10,000円
合 計		660,000円

（２）物品販売

法令で義務付けられている運転日報・点呼記録簿を販売した。

○販売件数

件 数	収入額
524件	2,697,250円

IV 福利厚生事業及び表彰事業（その他事業）

（１）福利厚生事業

会員事業者のドライバーを含めた従業員の心身のリフレッシュや福利厚生を図るため、支部等の主催するスポーツ大会及び福利厚生事業に対して助成した。

○福利厚生事業

	開催数	対象事業
支 部	8 支部 22 回	グランドゴルフ大会 他
部 会	15 部会 17 回	コロナウイルス感染予防グッズ購入 他

（２）表彰事業

貨物自動車運送事業における安全対策を講じ、又は事故防止対策に努め社会的地位の向上に貢献した個人及び会員事業者等に対して表彰した。

表彰名	表彰者
永年勤続事業役員	3名
永年勤続従業員（運転者10年以上）	65名
永年勤続従業員（運転者20年以上）	56名
永年勤続従業員（運転者30年以上）	37名
永年勤続従業員（従業員20年以上）	33名
永年勤続従業員（従業員30年以上）	16名
無事故事業所	29事業所
合 計	210名, 29事業所

V 管理部門

(1) 管理部門

① 全日本トラック協会の会費免除

新型コロナウイルス対策の一環として、令和2年度会費が一部免除となった。

5月～12月（8ヶ月分） 4,635,184円

② 加治木グラウンド及び始良地区研修センターの売却

福利厚生施設という当初の目的は終了したことなどから売却した。

令和2年4月30日 売却（所有権移転）

売却金額 280,000千円

・所在地 始良市加治木町木田1388-18

・区分・数量 土地 18,495㎡（雑種地：昭和61年取得）

建物 196.28㎡（鉄骨スレート葺2階建：昭和62年取得）

③ 鹿児島県トラック研修センターの建替

現研修センターは、昭和55年の建築以後40年経過することから、経年による老朽化や駐車場が狭隘であり、会員サービス等に支障を来していることから、総務委員会、理事会で新研修センターの建設を検討してきたが、新研修センター建設を下記のとおり進めることを決定した。

（令和3年3月19日理事会）

ア. 総会報告

新研修センターの建設については、令和3年5月の理事会で決定し、令和3年6月の定時社員総会において、建設地の購入、建設の報告を得て行う。

イ. 新研修センターの建設地

建設地は、令和3年度に利用が停止される鹿児島トラックステーション用地とする。令和3年度に全日本トラック協会から購入する。

鹿児島市西別府町2941-19

面積 8002.26㎡ 199,140千円

ウ. 建設のスケジュール

令和3年度 基本方針と公募提案による基本設計の決定

令和3～4年度 実施設計

令和4～5年度 建設工事

令和5年度中 竣工

エ. 予算（概ねの事業費であり変更もある）

土地購入 199,140千円

建設工事 約500,000千円（設計、建築、付帯工事、備品その他を含む）

計 約700,000千円

(2) 主な会議等

① 総会、理事会等

定時社員総会、理事会、正副会長会、常任委員会、特別委員会をそれぞれ開催した。

定時社員総会

会議名	開催日	協議内容	開催場所
令和2年度 出席: 29名 委任状: 229名 書面議決: 426名	6月17日(水)	報告事項 ①令和元年度(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)の事業報告の件 決議事項 ①令和元年度(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)の決算に係る計算書類承認の件 ②定款変更の件 ③理事19名選任の件 ④監事5名選任の件	鹿児島 サンロイヤルホテル

理事会

会議名	開催日	協議内容	開催場所
第1回 (出席: 27名)	5月26日(火)	決議事項 ①令和元年度事業概要及び決算書類の報告について ②令和2年度定時社員総会について ③令和2年度物流セミナーの講師選定について 報告事項 ①協会財産(加治木グラウンド)の売却について ②トラック運送事業に係る標準的な運賃の告示について ③新型コロナウイルスに係る感染防止対策の再徹底と運送事業者に対する差別的取扱いについての情報提供について ④会員の入退会について ⑤令和元年度助成申請について ⑥令和2年度助成事業要綱について ⑦令和2年度(公社)鹿児島県トラック協会長表彰及び無事故事業所表彰について ⑧今後の日程について ⑨委員会報告	県トラック 研修センター
第2回 (出席: 24名)	6月17日(水)	決議事項 ①会長、副会長、専務理事、常務理事選任及び代表理事、業務執行理事の選定の件 ②顧問委嘱の件 ③常任委員会及び特別委員会の委員選任の件	鹿児島 サンロイヤルホテル

第3回 (出席：24名)	8月6日(木)	<p>決議事項</p> <p>①「会員資格の変更」及び「理事及び監事等の選任に関する規程の改正」について</p> <p>その他</p> <p>①今後の日程について</p>	<p>県トラック 研修センター</p>
第4回 (出席：25名)	10月13日(火)	<p>決議事項</p> <p>①新型コロナウイルス対策の助成金について</p> <p>②鹿児島トラックステーション廃止に関する県ト協の同意について</p> <p>報告事項</p> <p>①主要事業の経過報告について</p> <p>②改善基準告示見直しに関する県ト協の意見について</p> <p>③交通死亡事故の注意喚起について</p> <p>④県政に関する要望について</p> <p>⑤委員会報告</p> <p>その他</p> <p>①今後の日程について</p>	<p>鹿児島 サンロイヤルホテル</p>
第5回 (出席：24名)	11月27日(金)	<p>決議事項</p> <p>①令和2年度上半期の事業概要報告について</p> <p>②令和2年度上半期の監査報告について</p> <p>③研修センターの建替えについて</p> <p>④規程の改正について</p> <p>報告事項</p> <p>①主要事業の経過報告について</p> <p>②会員の入退会について</p> <p>③各種助成金について</p> <p>④令和2年度九州運輸局長表彰について</p> <p>⑤長時間労働削減を始めとする働き方の見直しに向けた取組に関する要望について</p> <p>⑥交通死亡事故の注意喚起について</p> <p>⑦委員会報告</p> <p>その他</p> <p>①今後の日程について</p>	<p>鹿児島 サンロイヤルホテル</p>
第6回 (出席：22名)	3月19日(金)	<p>決議事項</p> <p>①令和2年度補正予算(案)について</p> <p>②令和3年度事業計画(案)及び収支予算(案)について</p> <p>③研修センターの建替えについて</p> <p>④規程の改正について</p> <p>⑤特別委員会の人選について</p> <p>⑥国、県への要望事項について</p>	<p>県トラック 研修センター</p>

		⑦令和3年度定時社員総会の開催日・場所について 報告事項 ①令和2年度「交通事故・労働災害」、「巡回指導」の状況について ②トラック輸送における取引環境・労働時間改善鹿児島県地方協議会の令和2年度実証実験について ③会員の入退会について ④各種助成金について ⑤委員会報告 ⑥今後の日程について	
--	--	--	--

正副会長会

会議名	開催日	協議内容	開催場所
第1回 (出席：4名)	4月24日(金)	①令和2年度定時社員総会について	鹿児島 サンロイヤルホテル
第2回 (出席：4名)	5月14日(木)	①令和2年度第3回正副会長会及び第1回総務委員会合同会議について	寿し正
第3回 (出席：4名)	6月5日(金)	①当面の諸課題について	リバティクラブ
第4回 (出席：5名)	7月8日(水)	①当面の諸課題について	県トラック 研修センター
第5回 (出席：5名)	9月16日(水)	①当面の諸課題について	県トラック 研修センター
第6回 (出席：5名)	11月12日(木)	①「令和2年度第7回正副会長会及び第5回総務委員会合同会議」及び「令和2年度第5回理事会」に提出する議題について	県トラック 研修センター
第7回 (出席：5名)	11月17日(火)	①令和2年度上半期事業概要及び監査報告について ②研修センターの建替えについて ③規程の改正について ④主要事業の経過報告について ⑤令和2年度第5回理事会に提出する議題について	県トラック 研修センター
第8回 (出席：5名)	12月16日(水)	①当面の諸課題について	県トラック 研修センター
第9回 (出席：5名)	1月21日(木)	①当面の諸課題について	県トラック 研修センター
第10回 (出席：5名)	2月4日(木)	①特別委員会の見直しについて ②令和3年度予算(案)について ③研修センター建替えに関する鹿児島県住宅・建築総合センターとの意見交換	鹿児島 サンロイヤルホテル

第 11 回 (出席：5 名)	2 月 24 日(水)	①令和 2 年度第 5 回総務委員会について ②研修センターの建替えについて	県トラック 研修センター
第 12 回 (出席：5 名)	3 月 8 日(月)	①令和 2 年度第 13 回正副会長会及び第 6 回総務委員会合同会議について	県トラック 研修センター

総務委員会

会議名	開催日	協議内容	開催場所
第 1 回 (出席：13 名)	5 月 15 日(金)	①令和元年度事業概要及び決算の報告について ②定款変更について ③令和 2 年度定時社員総会について ④令和 2 年度第 1 回理事会に提出する議題について ⑤令和 2 年度物流セミナーの講師選定について 報告事項 ①加治木グラウンドの売却について ②トラック運送事業に係る標準的な運賃の告示について ③新型コロナウイルスに係る感染防止対策の再徹底と運送事業者に対する差別的取扱いについての情報提供について ④令和 2 年度助成事業実施要綱について ⑤令和 2 年度(公社)鹿児島県トラック協会会長表彰及び無事故事業所表彰について	県トラック 研修センター
第 2 回 (出席：13 名)	8 月 6 日(木)	①「会員資格の変更」及び「理事及び監事等の選任に関する規程の改正」について ②総務委員会所管の令和 2 年度事業について ③その他委員会所管の令和 2 年度事業について その他 ①会員及び県ト協の電子化の推進について ②新型コロナウイルスについて ③支部会員の G マーク取得状況について ④県ト協に寄せられた苦情の状況について ⑤7 月豪雨における会員の被害状況について	県トラック 研修センター
第 3 回 (出席：12 名)	9 月 28 日(月)	①新型コロナウイルスによる影響調査について ②新型コロナウイルス対策の助成金について ③改善基準見直しに関する県ト協の意見について ④交通死亡事故の注意喚起について ⑤県政に対する要望について ⑥鹿児島トラックステーション廃止に関する県ト協の同意について ⑦研修センターの建替えについて ⑧主要事業の経過報告について	鹿児島 サンロイヤルホテル

		⑨令和2年度第4回理事会及び退任役員慰労会について ⑩今後の日程について	
第4回 (出席：12名)	11月17日(火)	①令和2年度上半期事業概要及び監査報告について ②研修センターの建替えについて ③規程の改正について ④主要事業の経過報告について ⑤令和2年度第5回理事会に提出する議題について	県トラック 研修センター
第5回 (出席：11名)	3月2日(火)	①総務委員会所管の令和2年度事業経過報告について ②特別委員会の見直しについて ③総務委員会所管の令和3年度事業について ④地域支部の名称について ⑤研修センターの建替えについて ⑥今後の日程について	県トラック 研修センター
第6回 (出席：13名)	3月12日(金)	①令和2年度補正予算(案)について ②令和2年度「交通事故・労働災害」「巡回指導」「輸送相談・苦情」の状況について ③令和3年度事業計画(案)及び予算(案)について ④規程の改正について ⑤特別委員会の人選について ⑥研修センターの建替えについて ⑦国、県への要望事項について ⑧令和2年度第6回理事会に提出する議題について	県トラック 研修センター

労働・安全・環境対策委員会

会議名	開催日	協議内容	開催場所
第1回 (出席：8名)	7月28日(火)	①令和2年度事業計画及び事業経過報告等について ②第16回ベストエコドライブ・コンテスト実施要綱について	県トラック 研修センター
第2回 (出席：9名)	10月28日(水)	①令和2年度事業計画及び事業経過報告等について ②令和3年度事業検討について	ホテル・ レクストン鹿児島
第3回 (出席：8名)	2月24日(水)	①令和2年度事業経過報告について ②令和3年度事業計画(案)及び予算(案)について	県トラック 研修センター

適正化事業対策委員会

会議名	開催日	協議内容	開催場所
第1回 (出席：6名)	7月30日(木)	①令和2年度事業計画及び事業経過報告について ②令和2年度Gマーク申請状況及び取得対策について ③「標準的な運賃」の告示に係る今後の取組みについて ④令和元年度巡回指導実施状況について	県トラック 研修センター

第2回 (出席：8名)	10月20日(火)	①令和2年度事業計画及び事業経過報告について ②令和3年度事業の検討について ③令和3年度ラッピングトラックについて ④令和3年度安全性評価事業の取り組みについて ⑤上半期巡回指導進捗状況等について	県トラック 研修センター
第3回 (出席：6名)	2月24日(木)	①令和2年度事業経過報告について ②令和3年度事業(案)について	県トラック 研修センター

経営・近代化促進委員会

会議名	開催日	協議内容	開催場所
第1回 (出席：9名)	6月2日(火)	①第44回(令和2年度)第1期近代化基金融資推薦申込みの審査について	県トラック 研修センター
第2回 (出席：9名)	7月21日(火)	①令和2年度事業計画及び事業経過報告等について	県トラック 研修センター
第3回 (出席：10名)	10月28日(水)	①令和2年度事業計画及び事業経過報告等について ②第44回(令和2年度)第2期近代化基金融資推薦申込みの審査について	ホテル・ レクストン鹿児島
第4回 (出席：11名)	2月8日(月)	①第44回(令和2年度)第3期近代化基金融資推薦申込みの審査について ②令和3年度経営・近代化促進事業計画(案)及び予算(案)について	県トラック 研修センター

トラビジョン21委員会

会議名	開催日	協議内容	開催場所
第1回 (出席：10名)	7月10日(金)	①令和2年度事業計画について	県トラック 研修センター
第2回 (出席：9名)	9月15日(火)	①令和2年度事業経過報告等について ②環境に関する本の寄贈先について	県トラック 研修センター
第3回 (出席：10名)	2月19日(金)	①令和2年度事業経過報告等について ②特別委員会の見直しについて ③令和3年度事業計画(案)について	県トラック 研修センター

物流効率化委員会

会議名	開催日	協議内容	開催場所
第1回 (出席：9名)	7月10日(金)	①令和2年度事業について	県トラック 研修センター
第2回 (出席：9名)	10月6日(火)	①令和2年度事業について ②令和3年度事業の検討について	県トラック 研修センター

第3回 (出席：9名)	2月8日(月)	①令和2年度事業経過報告について ②特別委員会の見直しについて ③令和3年度事業について	県トラック 研修センター
----------------	---------	--	-----------------

人財・広報特別委員会

会議名	開催日	協議内容	開催場所
第1回 (出席：9名)	7月28日(火)	①令和2年度事業について ②「トラックの日」広報事業について	県トラック 研修センター
第2回 (出席：11名)	9月29日(火)	①令和2年度事業について ②「トラックの日」イベントの代替案について ③令和3年度事業の検討について	県トラック 研修センター
第3回 (出席：11名)	12月10日(木)	①令和2年度事業について ②令和3年度事業の検討について ③その他 厚生労働省委託事業「就職氷河期世代の方向けの短期資格等習得コース事業」	県トラック 研修センター
第4回 (出席：11名)	2月19日(金)	①令和2年度事業経過報告について ②特別委員会の見直しについて ③令和3年度事業について	県トラック 研修センター

役員等候補選出委員会

会議名	開催日	協議内容	開催場所
令和2年度改選 第4回 (出席：13名)	5月15日(金)	①役員候補について	県トラック 研修センター

